

今週のテーマ 山菜

ふきのとろう 苦口い！

新座市立池田小6年

金子 菜月 11 (新座市)

小学二年生の国語の教科書に「ふきのとろう」という物語がのっけていました。その物語を読んでいくうちに、だんだん「ふきのとろうを食べてみたい！」という感情が芽生えてきました。

ある日のこと、母にお願いをして、ふきのとろうのてんぷらを作ってもらい食べてみました。すると、想像以上に苦く、自分の口には全く合わないと思った私。その何年か後、今度はテレビでふきのとろうのぎょうざを作っているのを見ました。そして「あのところは食べられなくても、今ならもしかしたら……」と再びお願いをして、作ることにしました。そして、完成した品を試食。しかし、結果は同じ。やはり苦くて食べられませんでした。

成長すれば味覚が変化するという話を聞いたことがあります。大人になって、ふきのとろうを食べられるようになる日が待ち遠しいです。